



第31回

鉄構塗装技術討論会 開催のご案内

主催：社団法人日本鋼構造協会

協賛 社団法人色材協会 社団法人土木学会 社団法人日本橋梁建設協会
社団法人日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会 社団法人日本鉄鋼協会
日本塗装技術協会 社団法人日本塗料工業会 社団法人腐食防食協会
社団法人日本防錆技術協会

■ 本討論会は土木学会のCPDプログラムに認定されています。

回復基調になったように思われた我が国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発する世界的な経済の悪化と鉱物資源の流通の大幅な減少による入手困難や食物の生産調整や干ばつによる不作などの影響を受け再度停滞することが懸念されています。また、地球温暖化対策もようやく全地球規模での対策が、求められるなど地球環境保全の重要性も増しています。

このような世界的な状況のなかで積極的な環境対応技術の開発と導入が、今後の我が国の経済発展にキーワードとなる様相を呈してきています。環境問題に積極的に取り組むとともに、資源保護の観点からも社会基盤の重要な位置を占めている鋼構造物の長寿命化が益々重要となってきました。すなわち、鋼材の防食技術、特に塗装の重要性が増大するとともに、鋼材や鋼構造物のリサイクル、リユースも今後の重要な課題です。

31回目を迎えて本討論会も初心に回帰し、より広く鋼構造物に携わる方々が積極的に参加いただけるように新たな方向性を模索しようと本年度はあえて主テーマを設けず、鋼構造物塗装に関する各種課題を解決するための自由な発表を求めることとしました。また、昨年と同様にパネルディスカッションも行なわないこととしました。その代わりに、特別講演として「山田健太郎名古屋大学大学院教授による《木曾川橋梁の斜材破断から見える塗替え塗装の課題》」と「梶川康男金沢大学大学院教授による《既存ストックの有効活用・橋のリユース》」の二題の講演を行ないます。

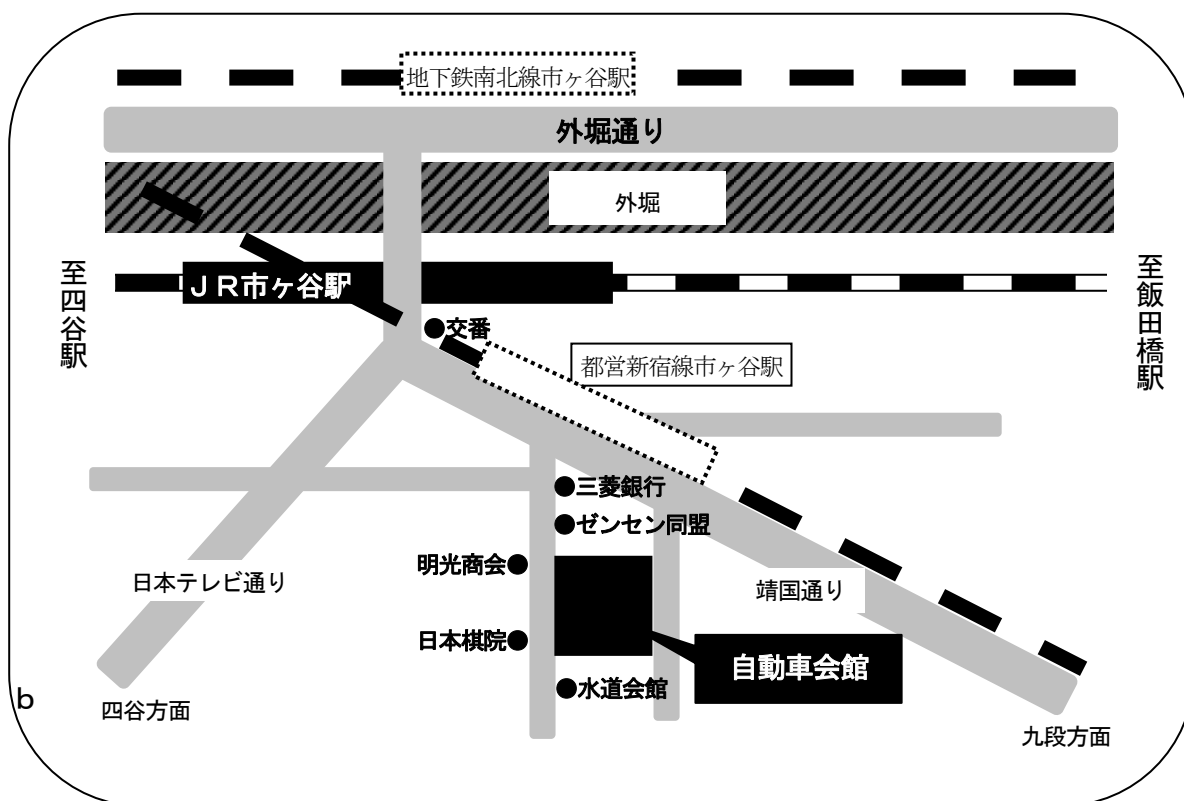
本討論会へ多数のご参加をいただきますよう、宜しくお願い致します。

実行委員長：守屋 進（鋼橋塗装小委員会 委員長）

開催要領

- 日時：平成20年10月16日(木)～17日(金)
- 会場：自動車会館2階大会議室
〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-13 (電話) 03-3264-4719
- 参加費：会員(協賛団体も含む) …10,000円(消費税、発表予稿集代込み)
一般 …13,000円(消費税、発表予稿集代込み)
- 申込方法：①別途「申込書」によりお申込み下さい。
②本協会で払い込みを確認した後、通信欄に記入されたFAX番号もしくはE-mailアドレスに「参加証」を送付いたします。
③講習会会場にて「参加証」をご呈示ください。
④申込者が都合により参加できない場合、代理者の参加はかまいません。
⑤申込み締め切りは開催日の1週間前とします。
※お申込み後の参加取り消しおよび欠席者への受講料払い戻しはしませんのでご注意ください(討論会発表予稿集を送付させていただきます)。
- 申込先：社団法人日本鋼構造協会「第31回鉄構塗装技術討論会」係
〒160-0004 東京都新宿区四谷3-2-1 四谷三菱ビル9階
TEL. 03-5919-1535 Fax. 03-5919-1536
【E-mail: h.sugitani@jssc.or.jp / m.yamashita@jssc.or.jp】

会場案内図



【第1日】 10月16日（木）

10:30~10:40	開会の辞	鉄構塗装技術討論会実行委員会委員長：守屋 進（(独)土木研究所）		
司会：後藤正承（神東塗料株）				
①	10:40~11:10	鋼構造物塗装のVOC削減に関する検討 －水性塗料の適用性検討（その1）－	○山本 基弘 中村 宏之 木村 経久 斉藤 誠 内藤 義巳 後藤 宏明 守屋 進	大日本塗料株 日本ペイント株 株トウペ 中国塗料株 神東塗料株 関西ペイント販売株 （独）土木研究所
②	11:10~11:30 （ショート）	鋼構造物塗装のVOC削減に関する検討 －無溶剤形塗料の適用性検討（その1）－	○藤城 正樹 山本 基弘 斉藤 誠 内藤 義巳 後藤 宏明 富山 禎仁	日本ペイント株 大日本塗料株 中国塗料株 神東塗料株 関西ペイント販売株 （独）土木研究所
③	11:30~11:50 （ショート）	環境にやさしい塗装系（VOC削減）の 長期耐久性評価	○金井 浩一 山本 基弘 後藤 宏明 藤城 正樹 守屋 進	（財）土木研究センター 大日本塗料株 関西ペイント販売株 日本ペイント株 （独）土木研究所

＜休憩：11時50分～12時50分＞

特別講演 （司会：守屋 進（(独)土木研究所））			
12:50~13:50	木曾川大橋の斜材破断から見える 塗り替え塗装の課題	山田健太郎	名古屋大学大学院 教授

＜休憩：13時50分～14時05分＞

司会：斉藤誠（中国塗料株）				
④	14:05~14:35	シリコン系防汚塗料の他社品塗り重ね 適合性評価について	○西森 修次	株四国総合研究所
⑤	14:35~15:05	ふっ素樹脂塗料の性能調査と評価（6）	○高柳 敬志 土居一幸 笠原 潔 池田 大介 引間 聡 武藤 経久 益田祥一郎	旭硝子株 " " " " " "
⑥	15:05~15:35	無機ジンクリッチペイントのはく離に 関する調査	○中元 雄治	（財）海洋架橋・橋梁調査会

＜休憩：15時35分～15時50分＞

司会：武藤経久（旭硝子株）				
⑦	15:50~16:20	鋼鉄道橋防食塗装の適切な維持管理に 向けた調査結果	○坂本 達朗 中山 太士 近藤 拓也	西日本旅客鉄道株 " "
⑧	16:20~16:40 （ショート）	北海道における鋼道路橋塗装点検と データベース整備の現状	○上島 拓生 甲斐 明 黒田 清一	北王設計コンサルタント株 北海道開発局 鋼構造物塗膜処理等研究会
⑨	16:40~17:00 （ショート）	凍結防止剤の塗装橋梁への影響	○林田 宏 下谷 裕司 守屋 進	（独）土木研究所 寒地土木研究所 " （独）土木研究所

◆17時～19時 懇親会（場所：2F小会議室）

【第2日】 10月17日（金）

司会：後藤宏明（関西ペイント販売株）				
⑩	10:00～10:30	異常劣化した溶融亜鉛めっき橋の補修塗膜調査	○半田 雅紀 中野 正 斉藤 誠 酒井 修平 守屋 進	大日本塗料株 関西ペイント販売株 中国塗料株 株高速道路総合技術研究所 (独) 土木研究所
⑪	10:30～10:50 (ショート)	溶融亜鉛めっき上塗装・ふっ素樹脂塗料の気ばく露試験	○諸岡 俊彦 藤田 日出雄 守屋 進	(社) 日本溶融亜鉛鍍金協会 " (独) 土木研究所

＜ 休 憩：10時50分～11時00分 ＞

司会：中村宏之（日本ペイント株）				
⑫	11:00～11:30	アルミニウム溶射の防食性評価	○清水 達郎 秋田 昌紀	日本溶射工業会 神東塗料株
⑬	11:30～11:50 (ショート)	動力工具ケレン後の残存さび中の塩分が溶射皮膜に与える影響	○大柴 雅紀 高埜 真二 守屋 進	大日本塗料株 (社) 日本橋梁建設協会 (独) 土木研究所

＜ 昼 食：11時50分～12時50分 ＞

特 別 講 演 (司会：江成孝文((財)鉄道総合技術研究所)				
12:50～13:50	既存ストックの有効活用 -鋼橋のリユース-	梶川 康男	金沢大学大学院 教授	

＜ 休 憩：13時50分～14時05分 ＞

司会：小林正博(東方工業株)				
⑭	14:05～14:35	各種鋼橋防食法の補修塗装に関する検討 -暴露・促進試験による塗装耐候性鋼の劣化挙動-	○松本 剛司 永井 昌憲 大澤 隆英 中野 正 金井 浩一 守屋 進	大日本塗料株 " 日本ペイント株 関西ペイント販売株 (財) 土木研究センター (独) 土木研究所
⑮	14:35～14:55 (ショート)	美浜大橋における耐候性鋼材の塗装による補修工事	○湯山 真一	千葉市役所建設局土木部

＜ 休 憩：14時55分～15時10分 ＞

司会：高埜真二(株)サクラダ				
⑯	15:10～15:40	重防食塗装系の性能評価試験	○斉藤 誠 藤城 正樹 山本 基弘 内藤 義巳 後藤 宏明 浜村 寿弘 守屋 進	中国塗料株 日本ペイント株 大日本塗料株 神東塗料株 関西ペイント販売株 " (独) 土木研究所
⑰	15:40～16:10	重防食塗装系の塗装方法の検討	○後藤 宏明 藤城 正樹 内藤 義巳 斉藤 誠 山本 基弘 守屋 進 (社) 日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会	関西ペイント販売株 日本ペイント株 神東塗料株 中国塗料株 大日本塗料株 (独) 土木研究所
16:10～16:20	閉会の辞	鉄構塗装技術討論会実行委員会幹事長：江成孝文((財)鉄道総合技術研究所)		

F A X : 03-5919-1536

宛 先 : 社団法人 日本鋼構造協会 山下 / 杉谷 宛

「第 31 回鉄構塗装技術討論会」参加申込書

申込方法 : 本参加申込書に必要事項を記入の上、参加料の払込証明書と共に、以下の申込先へ F A X または郵送にてご送付下さい。参加料の払込みを確認後、参加票を F A X または E-mail にて送付致します。なお、領収書は郵便局払込票兼領収証を以って替えさせていただきます。

申 込 先 : 社団法人 日本鋼構造協会 山下 美恵子 宛 (または、杉谷 博 宛)
住所 〒160-0004 新宿区四谷 3-2-1 四谷三菱ビル 9 階
FAX: 03-5919-1536 TEL: 03-5919-1535

1. 申込書 (楷書でご記入願います。)

貴社名/事業所名 : _____
住所 : 〒 _____ 都道府県 _____
電話 : _____ F A X : _____ ご担当 : _____
E-mail : _____

参加者氏名	所属・部署名/役職名	金額
		円
		円
		円
		円
—	金額合計	円

2. 受講料の支払方法

『郵便振替払込』 _____ 円 (払込予定日 _____ 月 _____ 日)

口座番号 : 00140-6-99826 加入者名 : 社団法人日本鋼構造協会

- ・ 払込料金は貴社にてご負担願います。※参加料は理由を問わず返却致しませんので御了承ください。但し、不参加の場合には、テキストを送付します。

郵便振替払込が証明できる払い込み証明書等のコピーを
ここに貼付して頂くか、別紙としてファックス願います。